



きりん組だより 7月号



7月のわらい

- ☆保育者や友達と関わりながら、夏の遊びを楽しむ。
- ☆夏の生活の仕方が分かり、自分でしようとする。

活動

- どろんこ遊び、色水遊び、泡遊びで様々な感触を味わい、ダイナミックに遊ぶことを楽しむ。(健康・思考)
- プールでは、自分で水着に着替えたり、いろいろな遊びをして水に慣れたりする。(健康・自立)
- 七夕の行事や星に興味、関心をもち、飾りを作ったり、会に参加したりして楽しむ。(思考・数量・感性)
- 夏の虫や夏野菜、アサガオ等の変化に興味をもち、世話をしたり、水やりをしたりする。(自立・自然)

どろんこ遊びだいすき!

まきだおんせんづくり



泥カッケーキづくり

よいしょ、よいしょ。

皆で「せーの」で入ろう!

サラサラの土をかけるよ。

水をたくさんいれるぞ!

見て! こんもり盛れたよ。



ぞう組だより 7月号



7月のわらい

- ☆友達と関わりながら、共通の目的をもち、考えたり、試したり、工夫したりして夏の遊びを楽しむ。
- ☆健康で快適な夏の生活の過ごし方を知る。

活動

- 友達と遊びのイメージを出し合って、どろんこ遊びや水遊びをする。(協同・思考・自然・言葉)
- 夏の身近な動植物の成長(生長)を感じながら、育てたり、収穫したりする。(自然・自立・数量)
- 異年齢児と過ごす中で、優しく声をかけたり、世話をしようとしたりする。(道徳・言葉)

梅の収穫をしたよ!



あんな上にもあったよ!

「やったあ! どろんこあそびだ!」



じゃがいもたくさんとれたよ!



土の中にたくさんあったよ!

桶に水を流してみよう!



水をたくさん入れて温泉ができたよ!